

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月20日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	3人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を築くためにも職員一人ひとりが時間を有効的に活用し、積極的な関わりを持つ。 ・本人が不安であれば通い利用日以外でも訪問し、関わりを持つことで不安除去に努める。 ・新規利用2週間程度は時系列で本人の様子を記載する。活動内容と精神面を記載。家族用だけでなく、あいびすでの過ごし方にも活用できる
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始初期は全職員が積極的な関わりを持って不安の除去に努めている。 ・新規利用時、時系列での生活の様子の記載はできていないが、日々、家族と情報の共有を図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	9	2		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	11	1		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		10	3		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前の情報の共有はできている。利用開始後の家族との情報の共有もできている。 ・利用開始時は積極的なコミュニケーションを心掛け、本人を知る努力をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・登録間もない時に通い利用をキャンセルされた場合、なぜかという確認、配慮ができていない。 ・大事な情報が記録に記載されていないことが度々ある。(後で記載しようとし、忘れてしまう?) ・記録を確認せず業務にあたり、異なる対応をすることが時々ある。 ・初期支援ではないが、出退勤時に職員への挨拶はあるが、利用者への挨拶が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・通いだけでなくサービス利用キャンセル時は理由を確認し、理由によっては訪問対応が必要かを複数の職員で検討する。 ・登録間もない方に対しては毎日ミーティングで情報の共有、対応の確認を行う。 ・利用者、家族、地域住民、業者、職員等、全ての方を尊重し、一人ひとりがしっかりと挨拶を行い、信頼関係の構築に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月20日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	8人	5人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・個別カンファレンスの様式、在り方を変更。(目標に対する評価、介護計画の評価) ・介護計画の変更があれば、その場で記載。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個別カンファレンスの様式、在り方は12月から変更のため、取組み結果はこれからである。 ・介護計画の変更がある時はすぐに記載し、周知できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	5		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	3	1	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	6	1	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	5	5	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の個別カンファレンスを活かし、課題に対する検討、振り返りはできている。 ・都度、本人の希望を確認し、希望を尊重しながら迅速な対応ができている。 ・具体的になっている目標は把握できており、日々の関わりにもつなげている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の個別カンファレンスでは課題、問題点に対する検討が中心で本人の目標に沿った話し合いが行われていない。 ・自分の担当の目標は把握できているが、担当以外の目標までは把握できていない。 ・ケアプランが活かされていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の個別カンファレンスの在り方を12月～変更。ケアプランの目標と小規模多機能介護計画に関する話し合いを行い、自己実現に繋げる。各担当者はカンファレンス前に本人家族の意向、ケアプラン、介護計画等を確認し、しっかりと準備しておく。 ・ケアプランは小規模多機能専用の様式 (ライフサポートプラン) を使用。目標、援助方針等をより具体的にし、活かされるプランを作成する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月21日

3. 日常生活の支援

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	4人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 私の暮らしシート②(生活史シート)を活用し、【以前の暮らしと長年親しんでいる習慣や好み】に関して、本人または家族に聞き取りを行い、個別の記録用ファイルにて管理。 職員で固まりすぎず、バランス良く利用者に関わること。職員間の雑談は手短に、プロ意識を高く持って業務に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 私の暮らしシートを導入してから、本人の情報を多く把握できている。 時間を有効活用できている人もいれば雑談に夢中になってしまう人もいる。全体的には利用者に対しての活動は以前より増えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1		12		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	11			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	5		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	1		13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 私の暮らしシートを導入してから自宅での暮らし方は以前より把握できている。 自分の担当利用者の「以前の暮らし方」は10個以上把握できているが、担当以外は把握できていない。 本人の変化に対して気付いたことは職員内で共有し、その後の支援に活かされている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 全員の以前の暮らし方を10個以上把握できていない。(20人以上おり、全員把握はなかなか難しい) 利用者一人ひとりと平均的に関わっていない。関わりやすい方に偏ってしまいがちである。 職員の都合に合わせて援助している面もあり、一人ひとりの状況に合わせた援助ができていないこともある。利用者の立場に立って考えられていないことが原因? 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 以前の暮らし方を全員分把握することは困難であり、必要時に活用できるようしっかりと記載しておく。 職員が同テーブルに集まりすぎないように各自で意識し周りを気にする。 不適切なケアを挙げ続けていくことで普通の対応、相手の立場に立って考えることを身に付ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月21日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	8人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での過ごし方は、私の暮らしシート①を活用し、本人または家族に聞き取りを行い、個別の記録用ファイルにて管理。 ・担当を中心に個々の活用できる地域の資源の把握に努める。一覧で把握できる様式に記載し個別の記録用ファイルにて管理。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での過ごし方は把握できるようになった。 ・地域の資源を把握できる様式を作成できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	6		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか?	1	5	4	2	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	2	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	4	6	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・私の暮らしシート等で生活スタイルや自宅での過ごし方はある程度把握できている。 ・本人と家族の繋がりが途切れないように家族との情報の共有はしっかりできている。家族の介護負担軽減にも努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の地域の資源を把握できていない。(必要な時には調べている) ・家族が遠方の場合、面会があまりないため、本人の様子が伝わりにくい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源、民生委員の役割等の研修会を実施。 ・エコマップを作成し、本人を中心とした人との関わり、地域の資源等を見える化する。 ・家族へ1~2ヶ月毎に本人の様子を記載したお便りを出す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月22日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	7人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・担当を中心に個々の活用できる地域の資源の把握に努める。一覧で把握できる様式に記載し、個別の記録用ファイルにて管理。 ・日々のミーティングで挙げた気づきは、進行が促し、その場で記録する。情報の共有方法は現状通り
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源を把握できる様式を作成できていない ・日々の業務で挙げた気付きや意見は検討(話し合い)できているが、記録に残されないことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	2	6	3	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	3			11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	9			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その時々利用者個々の状態、状況に応じて、臨機応変に対応できている。大雨により避難が必要な時は宿泊してもらうなど利用者の安全の確保に努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・施設としては地域の資源を利用できているが、利用者個々の地域の資源はうまく活用できていない。(地域の資源に関する情報、知識が乏しい) ・職員間で話し合われた内容が記録に記載されていない時がある。(人任せ?書き忘れ?) 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源に関する研修会の実施。 ・ミーティングで話し合われた内容は進行担当が記載。個別カンファレンスは利用者担当が記載。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月22日

6. 連携・協働

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	4人	3人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域のサロンに職員も一緒に参加し、地域の方々と関わる機会を少しずつ増やしていく。 定期的に利用者、地域住民（未就学児～高齢者）を対象とした様々なワークショップを開催。 利用者の特技を活かした小学生向けの体験教室（書道や生け花など）を2～3ヶ月に1回程度開催。 開催の案内はかわらばんだけではなく、子安公民館や地域の掲示板に掲示する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 地域のサロンには時々参加している。 ワークショップは1回開催し、地域の親子数組が参加した。 小学生向けの体験教室は実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等他事業所）との会議を行っていますか？		6	2	2	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	2	4	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3	1	4	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		3	4	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス機関との会議は利用者の生活に支障がないよう必要な時に行えている。 専門の職種が地域包括等の会議に参加している。 夏祭り等、参加可能な地域行事には地域と連携を図りながら参加している。 行事やワークショップ等で子供の訪問がある。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の高齢者が事業所に来ることはほとんどない。環境の問題？催し物の内容の問題？地域のニーズと異なる？ 普段の業務もあるのにそこまでやらなければいけないのかとってしまう。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 自分達から積極的に外へ出て地域の方と交流を図ることを継続していく。(サロン、清掃活動等) 地域の方と話す機会を重ねることで地域のニーズを把握し、事業所で実現できそうなことがあれば計画する。 とよばの夏祭りには参加したことがないため、事業所としても何か役に立てることはないか、参加可能かどうか町内会長と相談していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月25日

7. 運営

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	5人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のサロンに職員も一緒に参加できるように勤務調整を行い、地域の方々と関わる機会を持つ。 ・地域の清掃活動を今後も継続し、地域周辺を歩きながら、ふれあう機会を少しでも増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンには時々参加できた。但し、職員の参加は体制上、難しい。 ・とよば地域の清掃活動以外に高田公園の清掃活動を実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	3	5	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	2	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	3	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		3	3	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や家族からの意見はすぐに話し合い、運営に活かしている。 ・運営推進会議で地域の方から挙げた意見は後日の会議等で運営に活かしている。 ・今年度は回数が少なかったが地域の清掃活動を実施することで地域との関りを増やしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が施設に来ることはほとんどなく、地域の方に会う機会があまりないため、運営推進会議以外で地域の方から意見等を聞くことはない。 ・地域と協働した取り組みを積極的に行えていない。 ・事業所の在り方に意見できない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の在り方について意見を言えない人もいるため、アンケートや面談等により意見を挙げる機会を持つ。また、家族へのアンケートも実施し、運営に反映させる。 ・清掃活動以外に公園の美化活動に取り組み、少しずつ地域との関りを増やしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月25日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	4人	5人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・サ高住併設の小規模多機能を中心に見学可能な施設を探し、3～4ヶ所の施設見学を行い、今後の運営に活かす。 ・個別面談にて自分のスキルアップには何が必要かを話し合い、適した研修会があれば派遣する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設の見学はできていない。 ・個々のスキルアップに向けた外部研修に派遣している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	5		3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	1	4	12
③	地域連絡会に参加していますか		3		7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、様々な内容の内部研修を実施している。 ・職員個々のスキルアップのために上司の指示で外部研修に参加している。研修後は復命もしている。 ・資格取得に向けて個人的に研修に参加した。 ・県全体で開催される連絡会には参加している。地区での連絡会はない。 ・ヒヤリハットに対する取り組み、リスク研修会等、リスクマネジメントには積極的に取り組んでいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットや事故報告で検討された対策がなかなか徹底できない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・危険予測の意識が低いので危険予知トレーニングを内部研修で実施する。または外部研修に参加する。 ・個々の対応策の評価は毎月の個別カンファレンスで担当が行い、人以外その他の対応策の評価はあいびす会議でリスク委員会が行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成29年12月26日

9. 人権・プライバシー

メンバー 全職員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	9人	1人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の対応に関して、職場内で互いに指摘し合うことはなかなか難しい。内部研修や外部研修、自己評価、個別面談等を通じて、自分自身で気づき、改善できるように取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気づきに対する感性は経験年数等によりまだ差があるが、職員個々の成長は見られている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	6			13
②	虐待は行われていない	8	4			12
③	プライバシーが守られている	3	7	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4		2	1	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	6			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月、不適切ケアを考え、見直す機会を設けており、虐待防止に繋げている。 ・ 職員の中で身体拘束という考えはほぼない。対応で困った時はケアの工夫により対応できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の排泄や認知の話などを他利用者がある近くで話していることもあり、プライバシーへの配慮が足りない。 ・ 業務日誌（排泄等を含む個人情報）が誰でも見える場所に置いてあり、プライバシーの観点から場所の変更が必要では？ 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務日誌や個人の情報が見えるものはファイルに綴る、フロアから見えない場所に移す等、プライバシーに配慮する ・ 自分のケアを振り返る機会を持つ（振り返りシートなど）、プライバシーに関する内外部研修の実施。 	